

PANDASTUDIO.TV

企業理念・行動規範

最高の体験を、すべての人へ



目次 | 章構成

全体を7章に整理し、次ページから各章の小見出しを確認できます。

01

理念と共通基準

PURPOSE & PRINCIPLES

06-18

02

PANDASTUDIO WAY

VALUES IN ACTION

19-28

03

判断・相談・実践

DECISION & SPEAK UP

29-35

04

運用の仕組み

OPERATIONAL FOUNDATIONS

36-43

05

公正・安全な事業

FAIR & SAFE BUSINESS

44-49

06

情報・資産・財務

INFORMATION, ASSETS & FINANCE

50-58

07

結び

CLOSING

59

読み終えたら、次の仕事で一つ行動に移す。

目次 | 第1・2章

理念と共通基準を理解し、PANDASTUDIO WAYを日々の行動へつなげます。

01 理念と共通基準

- 1-01 グループのみなさんへ
- 1-02 企業理念・行動規範に込めた想い
- 1-03 理念を、現場の行動へ変える
- 1-04 PANDASTUDIO.TVが目指すゴール
- 1-05 私たちが、今日から実践すること
- 1-06 企業理念を、日々の提供価値へつなげる
- 1-07 理念・行動規範・日常業務を一本につなぐ
- 1-08 グループ行動規範とは何か
- 1-09 インテグリティーとは？
- 1-10 なぜ、この行動規範が必要なのか
- 1-11 国・地域によって、法律もルールも異なる
- 1-12 行動規範は、グループの仕事すべてに適用
- 1-13 行動規範を、3つの軸で考える

02 PANDASTUDIO WAY

- 2-01 10の行動規範を、7つの実践テーマで捉える
- 2-02 仲間・お客様・関係者を大切にする
- 2-03 学び続け、約束した仕事を最後までやり抜く
- 2-04 成果を自ら創り、数値で改善する
- 2-05 技術を、最高のサービスに活かす
- 2-06 無駄を省き、シンプルで分かりやすく
- 2-07 大きな目標から、今日の行動を決める
- 2-08 すばらしい会社をめざす
- 2-09 情報は速く共有し、失敗ほど隠さない
- 2-10 「すべてはお客様のために」を行動にする

目次 | 第3・4章

迷ったときの判断・相談方法と、行動規範を継続運用する仕組みを確認します。

03 判断・相談・実践

- 3-01 判断に迷ったら、3つの問いに立ち返る
- 3-02 行動に迷ったときの「PANDA 5 YES」
- 3-03 行動規範を実践する、5つのチェック
- 3-04 上席者は、3つの責務を果たす
- 3-05 行動規範を守らなかった場合
- 3-06 懸念や問題事象は、すぐに通報・相談する
- 3-07 懸念を報告する方法

04 運用の仕組み

- 4-01 「仕組み」を補う
- 4-02 法令遵守を、仕組みとして運用する
- 4-03 人権を尊重し、安全な職場をつくる
- 4-04 環境負荷を減らし、持続可能な事業へ
- 4-05 安全・正確・誠実な対応で、顧客の信頼を得る
- 4-06 透明な取引で、取引先とともに発展する
- 4-07 地域と共存し、説明責任を果たす
- 4-08 チェックし、優先順位を決め、改善を続ける

目次 | 第5～7章

公正で安全な事業運営、情報・資産・財務の責任、そして目指す姿を確認します。

05 公正・安全な事業

- 5-01 公正な競争を守り、正しく選ばれる
- 5-02 パートナーとも、同じ倫理基準で働く
- 5-03 汚職・贈収賄を許さない
- 5-04 機材とサービスの安全・品質を最優先する
- 5-05 誰もが利用できるサービスをつくる
- 5-06 AIを、安全・公平・透明に使う

07 結び

- 7-01 最高の映像体験は、一人ひとりの行動から

06 情報・資産・財務

- 6-01 利益相反を避け、会社と顧客の利益を守る
- 6-02 インサイダー取引をしない
- 6-03 情報と知的財産を正しく守る
- 6-04 個人情報を、許された目的だけに使う
- 6-05 海外提供は、相手・用途・国を確認する
- 6-06 会社資産は、正当な業務目的に使う
- 6-07 取引・経費・会計を正確に記録する
- 6-08 公開前に、事実・根拠・受け手を確認する
- 6-09 疑わしい支払いを見逃さず、資金洗浄を防ぐ

グループのみなさんへ

“ 人を大切にし、学び続け、約束を守る。
問題を隠さず、仲間と改善を続ける。
大きな目標へ、ともに挑戦しましょう。

代表取締役社長 CEO
西村 正宏
Masahiro Nishimura





企業理念・行動規範に込めた想い

なぜ、この資料をつくったのか。

01 | 成長する会社には、共通の軸を

私たちは、機材やスタジオを提供するだけでなく、映像をつくり届けたい人の挑戦を、技術とサービスで前へ進める存在をめざします。事業や拠点、仲間が増え、仕事が多様になるほど判断は揺れます。忙しい時にも、立場を越えて迷った時に立ち返れる共通の軸が必要です。

02 | 信頼と挑戦を支える土台

行動規範は、禁止事項ではなく、信頼を守り挑戦するための土台です。人を大切にし、学び、約束を守り、問題を隠さず共有する。経営や管理部門だけのものではなく、全員の共通言語です。一件の対応、一通のメール、機材一台の扱いまで、私たちの日常がPANDASTUDIO.TVの価値をつくります。

共通の言葉が、共通の判断をつくる



確認する。声を上げる。改善する。

理念を、現場の行動へ変える

「知っている」を、毎日の「できる」に変える。

01 | 毎日の判断に使う

レンタル受付、機材点検、スタジオ運営、撮影・配信、営業、調達、経理、採用、開発。すべての仕事に、安全・品質・情報・権利・公正さの判断があります。お客様の体験から仕事を見直し、違和感を一人で抱えず早く共有し、昨日より良い方法を小さくても実行します。

02 | 対話から文化をつくる

上席者は答えを押しつけず、安心して相談でき、判断理由を学べるチームをつくります。悪い知らせほど早く共有し、事実を直視して是正と再発防止へつなげる。朝会1on1・案件レビューで「誰を、何を守るのか」を話し合い、判断と改善を記録して次の仲間へ渡します。



映像の可能性を、世界へ広げる

PANDASTUDIO.TVが目指すゴール

最高の映像体験を、世界のあらゆる場所へ。

01 | 表現する機会を、すべての人へ

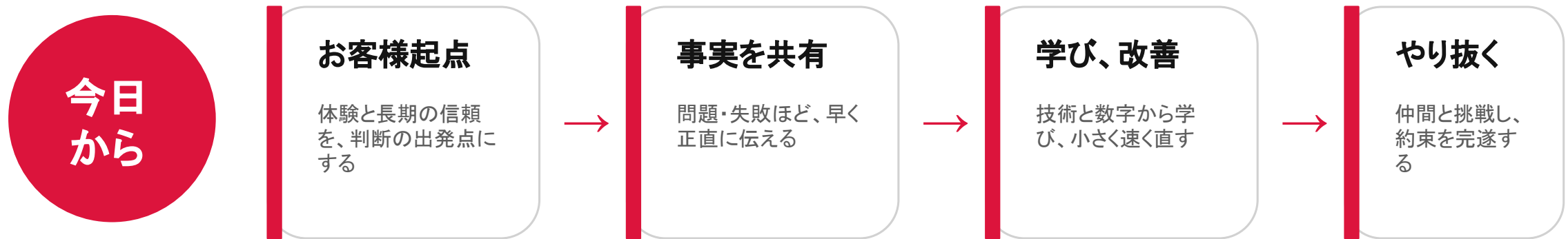
映像制作やライブ配信を、もっと身近に、分かりやすく、安心して使えるものにする。初心者にもプロにも、必要な機材・場所・知識・支援が届き、距離・予算・経験・身体的条件・言語の違いで表現の機会が失われない世界をめざします。技術とAIを責任を持って活用し、価格と品質を磨き続けます。

02 | 一人ひとりの行動から未来へ

高い倫理と高い成果は両立します。誠実さが信頼を生み、信頼が挑戦を増やし、挑戦がサービスを進化させる。一件の丁寧な対応、確実な点検、早い相談、小さな改善が次の感動につながります。良い会社で満足せず、仲間が誇りを持ち、お客様と社会から必要とされる会社をともにつくります。

私たちが、今日から実践すること

PANDASTUDIO WAYは、飾るための言葉ではありません。日々の判断と行動に表し、信頼を積み重ねる約束です。

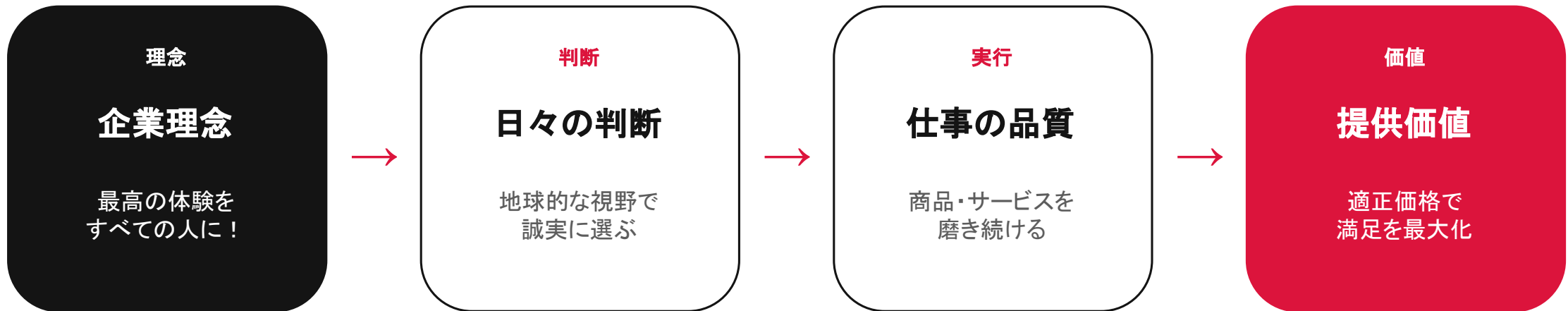


一つひとつの行動が、PANDASTUDIO WAYを「見える価値」に変える

理解したら、次の仕事で一つ行動に移す。そこから文化が始まる。

企業理念を、日々の提供価値へつなげる

世界中のお客様に、質の高い商品・サービスを適正価格で届ける。



理念は、判断と実行を通じて初めて、お客様が受け取る価値になる

言葉で終わらせず、毎日の品質・価格・対応に翻訳する。

理念・行動規範・日常業務を一本につなぐ

企業理念を、行動規範を通じて、事業・リスク・組織の具体的な行動へ落とし込む。

企業理念・存在意義 + PANDASTUDIO WAY
最高の映像体験を届け、映像・配信の可能性を広げる



パンダスタジオグループ行動規範
理念を、日々の判断と行動へ



事業・サービス運営
レンタル／スタジオ／配信

リスク・コンプライアンス
安全・法令・情報・公正さ

人・チーム・職場文化
尊重・協働・声をあげる

PANDASTUDIO.TVグループ行動規範とは何か

PANDASTUDIO WAYを、すべての国・拠点・仕事で再現するための共通ルール。



迷ったときに立ち返り、どの現場でも PANDASTUDIOらしい判断をするためのルール。

インテグリティとは？

INTEGRITY = 誰も見ていなくても、誠実・公正・約束に基づいて正しい行動を選び、結果に責任を持つこと。

言葉だけではない。

正しさを
行動で証明する

01

約束と行動を一致させる

期限・品質・安全など、約束した基準を守る

02

事実を隠さず、間違いを正す

問題を早く共有し、是正と再発防止まで行う

03

説明責任を果たす

お客様・仲間・社会に、判断理由を堂々と説明する

判断に迷ったら | 誰も見ていなくても同じ行動を選べるか？ 公開されても胸を張れるか？

なぜ、この行動規範が必要なのか

国籍・文化・職種が異なっても、共通の企業文化として実践するため。

多様な現場・人・国



行動規範は、違いを消すものではなく、違いを力に変える「共通の土台」

一人の判断が、グループ全体の信頼をつくる。

国・地域によって、 法律もルールも異なる。 徹底的に遵守する。

- 01 事業を行う国・地域の法令を確認する
- 02 契約・社内規程がより厳しい場合も遵守
- 03 現地法がより厳しい場合は、現地法を優先
- 04 判断に迷ったら、実行前に上席者へ相談



この行動規範は、グループの仕事すべてに適用する

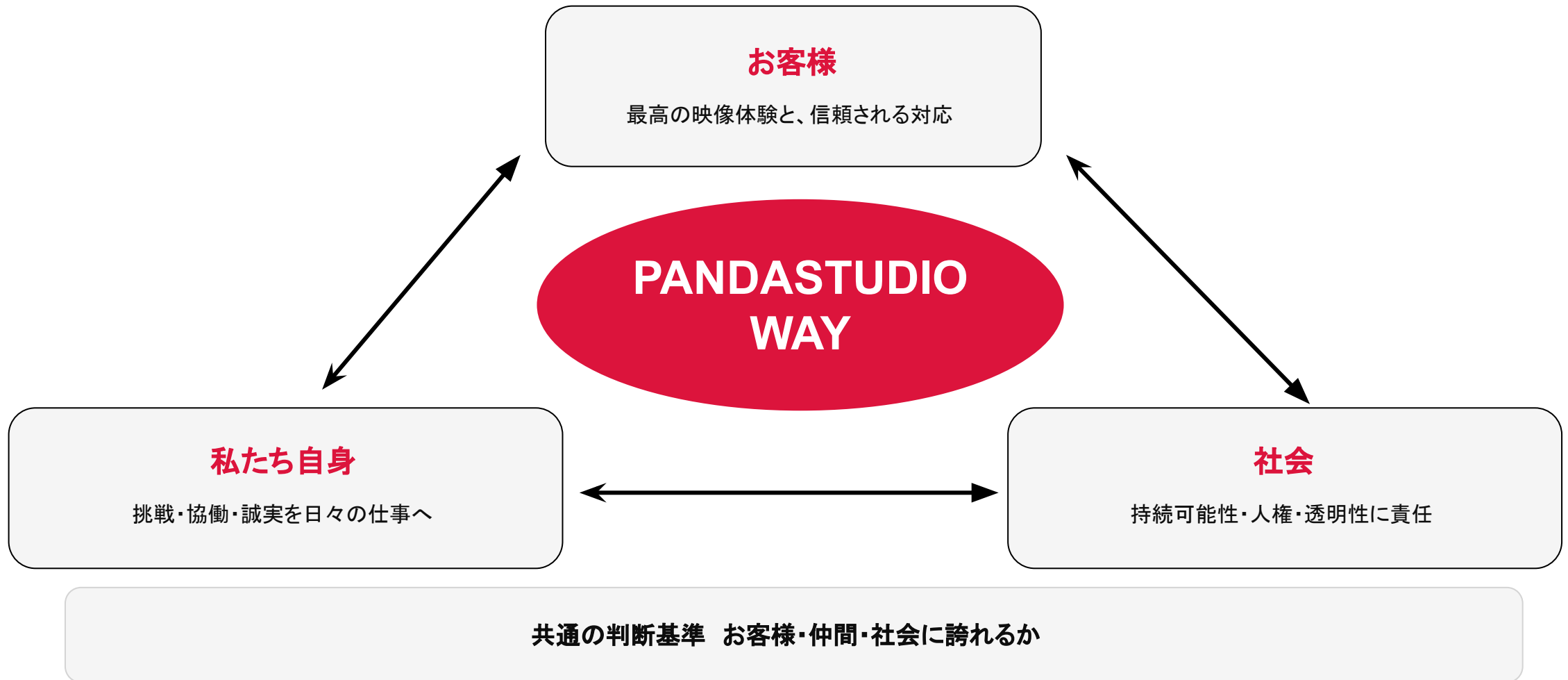
雇用形態・所属・場所を問わず、会社の名前で行うすべての判断と行動が対象です。



適用の考え方 | 会社名義・会社資産・お客様情報を扱う行動は、社内外・勤務時間内外を問わず対象
迷った時は、実行前に上席者・管理部門・相談窓口へ

行動規範を、3つの軸で考える

PANDASTUDIO WAYを、お客様・私たち自身・社会への具体的な行動にする。



10の行動規範を、7つの実践テーマで捉える

1 人を大切にする

2 学び、技術を活用する

3 約束を守り、やり抜く

4 成果と数値を追求する

5 無駄を省き、シンプルにする

6 大きな目標から逆算する

7 すばらしい会社をつくる

仲間・お客様・関係者を大切にする

- お客様の満足を最大化するため、最大限の努力をする
- 従業員が働きやすく、仕事を楽しめる環境をつくる
- 相手の立場を考え、誠実で分かりやすく対応する
- 仲間が力を発揮できるよう、助け合い、成長を支える

SELF CHECK

行動できているか
振り返りましょう

☐ お客様の立場で考え、期待を確認できていますか？

☐ 困っている人へ、自分から声をかけていますか？

☐ 仲間の意見を聞き、敬意をもって対応していますか？

☐ 約束・期限・連絡を、誠実に守れていますか？



学び続け、約束した仕事を最後までやり抜く



SELF CHECK

行動できているか
振り返りましょう

☐ 必要な知識や技術を、学び続けていますか？

☐ 期限・品質・役割を明確にしていますか？

☐ 不明点を放置せず、早めに確認していますか？

☐ 約束した仕事を、最後までやり抜いていますか？

成果を自ら創り、 目標の設定・数値把握・改善の繰り返し

“

仕事に追われず、仕事を追う。
目標との差を数値で捉え、成果が出るまで改善する。

行動規範4「成果を追求」／6「真理・原理を追求」

SELF CHECK

行動できているか
振り返りましょう

☐ 目標と期限を、具体的に設定していますか？

☐ 現状と目標の差を、数値で把握していますか？

☐ 成果につながる行動を、自ら始めていますか？

☐ 結果を振り返り、次の改善に反映していますか？

技術の意味を見極め、 最高のサービスに活かす

- 最高・最新の技術を学び続ける
- 技術に振り回されず、その意味と重要性を判断する
- 適切に活用し、最高の製品・サービスへつなげる

SELF CHECK

行動できているか
振り返りましょう

☐ 新しい技術を、継続して学んでいますか？

☐ 導入目的と効果を、事前に確認していますか？

☐ 安全性・品質・使いやすさを検証していますか？

☐ 技術をお客様の価値へつなげていますか？



無駄を省き、 シンプルで分かりやすく

- 知恵を絞り、質素倹約と無駄を省く工夫を続ける
- 時間・コスト・資源を大切にし、人と環境に優しくする
- デザイン、製品、価格をシンプルで分かりやすくする
- 整理整頓を心がけ、日常にもシンプルな美しさを保つ

SELF CHECK

行動できているか
振り返りましょう

☐ 不要な作業や手順を、減らしていますか？

☐ 時間・コスト・資源を大切にしていますか？

☐ 誰にでも分かる説明や設計になっていますか？

☐ 整理整頓し、すぐ使える状態を保っていますか？

大きな目標を持ち、 中長期から今日の行動を決める

- 中長期の計画と明確な目標を持って行動する
- 10倍・100倍・数千倍へ拡大する可能性を考える
- 具体的な目標を置き、忍耐と工夫で達成へ進む

SELF CHECK

行動できているか
振り返りましょう

☐ 目指す姿と期限を、明確にしていますか？

☐ 10倍の可能性を考え、挑戦していますか？

☐ 中長期の目標から、今日の行動を決めていますか？

☐ 進捗を確認し、計画を更新していますか？



「良い会社」で満足せず、 すばらしい会社をめざす

- 現状に満足せず、より高い基準を持つ
- 新しい方法を試し、挑戦を続ける
- 小さな改善を積み重ね、成果へつなげる
- 最高の映像体験を届けるため、あらゆる努力を続ける

SELF CHECK

行動できているか
振り返りましょう

☐ 現状に満足せず、高い基準を持っていますか？

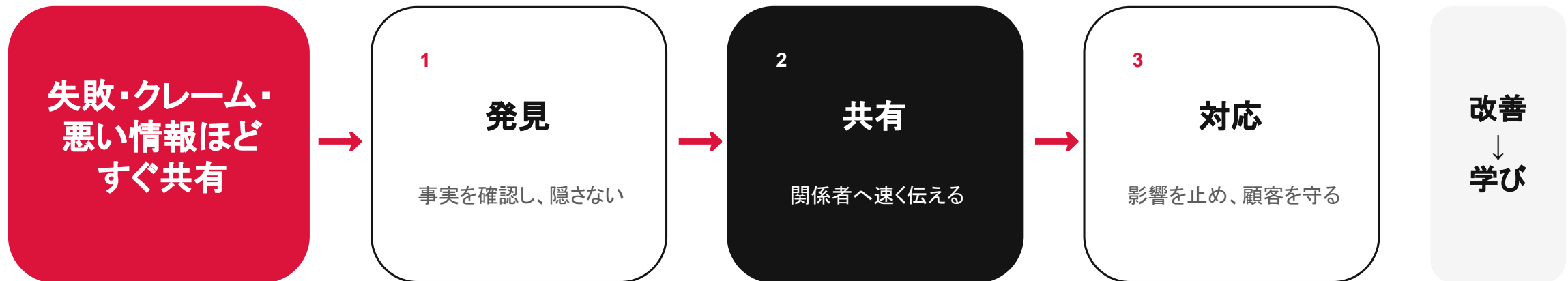
☐ 新しい方法を試し、挑戦を続けていますか？

☐ 小さな改善を、成果につなげていますか？

☐ 最高の映像体験を意識して行動していますか？

情報は速く共有し、失敗ほど隠さない

公開・共有を基本とし、最新技術で速度とコストを改善する。
悪い情報、失敗の情報、トラブルの情報こそ、スピーディーに共有しなければなりません。



共有の速さは、責任追及のためではなく、影響を小さくし再発を防ぐため

悪い知らせが早く届く組織ほど、強く、信頼される。

「すべてはお客様のために」を行動にする

1 お客様の最善を優先する

2 専門性を高め、最適な機材を提案

3 部門を越えて総合力を発揮する

4 信頼されるパートナーになる

5 法令・ルール・約束を守る

6 個人情報・機密情報を適切に扱う

7 最高の映像体験につなげる



STOP / THINK / ASK

迷いは、立ち止まるサイン

迷った瞬間に、まず止まる「3秒チェック」

これは緊急停止のための最初の3問。1つでも迷えば、次の「PANDA 5 YES」で詳しく確認する。

1

法律や規定に触れませんか？

法令・契約・社内ルールに反していないか

2

誇りをもって実行できますか？

お客様・仲間・社会に、判断理由を説明できるか

3

家族に知られてもかまいませんか？

身近な人にも、胸を張って話せる行動か

3つともYES → PANDA 5 YESへ

NO・迷い → 止める／見直す／相談する

行動に迷ったときの「PANDA 5 YES」

5つすべてに YESと答えられるか。順番に確認します。

01 | お客様

最善の行動
ですか？

YES?

02 | 法令・ルール

法令・契約・社内
ルールに
反していません
か？

YES?

03 | 公正さ

公正な取引・競争を
守れていますか？

YES?

04 | 説明責任

胸を張って
説明できますか？

YES?

05 | 公開性

公開されても
問題ありませんか？

YES?

5つすべて YES
自信を持って進む

1つでも NO・迷い
立ち止まり、上席者・管理者・相談窓口へ

案件を振り返る、5つの実践チェック

案件終了後、チームで事実を振り返り、できたことと改善点を次の標準へつなげる。

01

顧客価値

お客様の価値を
高められたか？

02

安全・品質

安全・品質を
守り切れたか？

03

情報・権利

情報・権利を
正しく扱えたか？

04

公平・相談

公平に連携し、必要
な
声を上げられたか？

05

学び・継承

学びを記録し、
次へ渡せるか？

できたこと
標準化して、チームへ共有する

改善点
担当・期限を決めて、再点検する

上席者は、3つの責務を果たす

上席者は、規範を説明するだけでなく、日々の行動で信頼をつくるリーダーです。

3つの責務	PANDASTUDIOでの具体行動	リーダーの確認
01 自ら模範を示す	・行動規範を率先して実践し、判断理由も共有する ・期限・品質・安全・情報管理・公平性を妥協しない	言葉と自分の行動は一致しているか
02 行動規範の浸透を図る	・朝会、1on1、案件レビューで具体例を繰り返し確認する ・目的と判断基準を伝え、メンバーの自律的な判断を支える	メンバーは「何を守るか」「迷ったらどうするか」を説明できるか
03 相談しやすい環境をつくる	・迷い・ミス・違和感を早く言える雰囲気をつくり、まず聴く ・問題を隠さず共有し、是正と再発防止まで見届ける	悪い知らせほど早く上がるチームか

リーダーのゴール 問題を隠さず、早期共有 → 是正 → 再発防止につなげる

行動規範を守らなかった場合

違反そのものだけでなく、知りながら放置することや、管理上の未対応も責任の対象です。

対象	具体例	起こること・責任
本人の違反	法令・社内ルール・行動規範に反する行為	信頼の毀損／是正対応／就業規則に基づく処分の可能性
知りながら放置	違反の疑いを把握しても、報告・相談せず放置する	放置した行動自体も、責任を問われる可能性
上席者の管理不履行	組織の問題を見逃す・隠す・必要な是正を行わない	管理者として、責任を問われる可能性

初動 被害拡大を止める → 事実を記録 → 報告・相談 → 調査・是正・再発防止

懸念や問題事象は、すぐに通報・相談する

違反や疑いに気づいたら、事実が確定していなくても相談してください。早い相談が被害の拡大を防ぎます。



01

気づく

違和感、ルール違反、不正、ハラスメント、安全・品質への懸念を放置しない。

02

相談する

上席者・管理者・相談窓口・内部通報窓口から、最も相談しやすい方法を選ぶ。

03

対応する

秘密を守り、事実を確認。必要な調査・是正・再発防止につなげる。

相談した人を守ります

善意の報告・相談を理由とする報復や不利益な取扱いとは認めません。

懸念を報告する方法

違反やその疑いに気づいたら、放置せず、最も相談しやすい方法を選んで報告します。

どの方法でも秘密を守り、報告・相談を理由とする報復や不利益な取扱いを認めません。

報告先	連絡手段	適した場面	匿名・秘密保護
上席者・拠点責任者	対面・電話・メール	日常の迷い、違反の疑い、早期相談	必要な範囲だけで共有
社内相談窓口	Webフォーム・専用メール	上席者が関係する、または相談しづらい場合	希望を確認し、秘密を保護
社外ホットライン	Web・電話・メール・FAX・郵送	独立した窓口や匿名での相談を希望する場合	法令で認められる範囲で匿名可
緊急連絡	電話	人命・安全・重大事故・犯罪のおそれがある場合	警察・消防と会社へ直ちに連絡

最新の連絡先・URL・電話番号は、社内ポータルまたは最新の社内規程で確認する

「仕組み」を補う

1 法令遵守の運用体制

2 人権と就業環境

3 環境への対応

4 顧客の安全・信頼・個人情報

5 公正取引と知的財産

6 地域との共存・説明責任

7 政治・行政・反社会的勢力

法令遵守を、仕組みとして運用する



法令遵守は、担当者の注意ではなく組織の仕組み

把握 → 体制 → 日常化 → 点検・是正

1

把握

適用法令・改正を継続確認

2

体制

責任者・規程・記録を整備

3

日常化

研修・相談・通報を運用

4

点検・是正

違反・リスクを確認し改善

責任者を決め、記録を残し、定期的に改善することで「守れる状態」をつくる。

人権を尊重し、 安全で働きやすい職場をつくる



違いを尊重し、不安や危険を見過ごさない。声を上げてでも不利益を受けない職場へ。

環境負荷を減らし、 持続可能な事業へ



測る → 減らす → 適切に管理する → より良い選択へ。事業の循環として続ける。

安全・正確・誠実な対応で、 顧客の信頼を得る

信頼は、毎回の丁寧な対応の積み重ねで生まれる。

01 | 安全

機材・サービスの安全と品質を最優先する

02 | 正確

料金・条件・リスクを正しく分かりやすく伝える

03 | 誠実

苦情やミスを記録し、原因を直して再発を防ぐ

土台 | 個人情報・利用データを守り、
説明と同意を大切にする



安全・正確・誠実な対応の積み重ねが、
顧客の信頼をつくる

安全・正確・誠実な対応で、 顧客の信頼を得る

透明な取引で、
取引先とともに発展する

契約条件・役割・支払を明確に記録する

問題は対話し、期限と責任者を決めて解決する

優越的地位を利用した不当な要求をしない

相互の秘密・個人情報・知的財産を守る



地域と共存し、 資金提供者に説明責任を果たす

地域との信頼と、資金の透明性を両立する。

01 | 地域との共存

地域の歴史・文化・慣習を尊重する
防災・交通安全・地域活動に協力する

02 | 資金提供者への説明責任

会計・税務を正確に処理する
実績・リスク・計画を透明に開示する

対話・記録・開示を続け、社会から選ばれる会社へ



チェックして、優先順位を決め、改善を続ける

点検結果を見える化し、優先順位を決めて、改善を次の標準へつなげる。

0
1

点検 | ○・△・×で事実を見える化する

0
2

原因 | 何が起きたか・なぜ起きたかを整理する

0
3

優先順位 | 重要度×緊急度で並べ替える

0
4

実行計画 | 担当・期限・指標を明確にする

0
5

再点検 | 効果を確認し、標準化・次の改善へ

×は最優先 | △は期限を決めて改善 | ○は継続・標準化



振り返りを、
次の行動へ変える

公正な競争を守り、 正しく選ばれる

競争は「裏で決める」のではなく、品質・価格・安全・納期の価値で選ばれるためのルールです。



勝負するのは、関係の近さではなく、お客様へ届ける価値と実力。

代理店・委託先・サプライヤーとも、 同じ倫理基準で働く

会社の外に依頼しても、PANDASTUDIO.TVの責任と倫理基準は変わりません。



確認 → 契約 → 記録 → 継続監視 → 問題を報告

汚職・贈収賄を、直接・間接を問わず許さない

1 現金・キックバックを禁止

2 不当な贈答・接待・旅行を断る

3 代理人を通じた利益供与も禁止

4 公務員・民間取引先とも対象

5 贈答・接待は合理的・透明に

6 支払・契約・承認を正確に記録

7 要求・疑いは、すぐ相談・通報

機材とサービスの安全・品質を最優先する

事故や品質問題を見つけたら、継続を優先せず、止める・確認する・直す・繰り返さない。

安全が先。

**品質は
妥協しない。**

01

止める

人・機材・現場を危険にさらさない

02

確認する

法令・仕様・点検・出荷基準を確認

03

是正する

貸出・撮影・配信を無理に継続しない

04

再発を防ぐ

原因と対応を記録し、仕組みを改善

安全と品質は、納期や売上より先に守る「仕事を続けるための条件」です。

誰もが利用できる、製品・サービス・情報をつくる

障害・年齢・言語・利用環境の違いを、企画・Web・機材・スタジオ・サポートの最初から考えます。



後から特別対応するのではなく、最初から「利用できない壁」をつくらない。

AIを、安全・公平・透明に使う

生成AI・自動化・分析は、人とお客様の目的を中心に置き、最終判断と責任を人が担います。



AIは判断を支援する道具。最終判断・確認・説明責任は、人が負う。

利益相反を避け、会社とお客様の利益を守る

実際の利益相反だけでなく、「利益相反に見える状態」も信頼を損ないます。

会社・お客様の利益
公正な取引・採用・評価

利益相反
見え方も対象

自分・家族・友人の利益
取引・縁故・副業・出資

01 | 開示する
関係・利害・縁故を事前に申告

02 | 相談する
判断する前に上席者・管理部門へ

03 | 判断から外れる
必要なら案件・採用・評価から離れる

隠さない。自分だけで決めない。公正に見える状態まで守る。

インサイダー取引をしない

M&A・決算・重要契約などの未公開情報に触れたら、公表されるまで売買も共有もしません。

STOP

**未公開情報に
触れたら止まる**

01 | 売買しない

自分の株式売買・注文・予約を止める

02 | 勧めない

家族・友人にも売買を推奨しない

03 | 漏らさない

公表前の重要情報を社外・SNSで共有しない

判断に迷ったら、売買・共有をせず、上席者・管理部門へ相談する。

情報を守り、知的財産を正しく扱う

お客様データ・機材情報・配信素材・技術情報を守り、他者の権利も正しく尊重します。

情報セキュリティ | 守る

必要な人だけ

権限と業務上の必要性に応じてアクセス

漏えいを防ぐ

紛失・誤送信・不正アクセスを防止

知的財産 | 尊重する

第三者の権利

画像・音楽・ソフトを無断利用しない

社外共有を確認

契約・許諾・承認を確認してから共有

アクセスできることと、利用してよいことは同じではない。

個人情報と利用データを、許された目的だけに使う

何を・なぜ・どう扱うかを伝え、本人の選択を尊重しながら、必要な期間だけ安全に扱います。



本人の選択 | 同意・拒否・変更・削除の希望を適切に扱う

個人情報は「会社のもの」ではなく、本人から目的のために預かっている情報。

海外提供は、相手・用途・国を 事前に確認する

1 対象：機材・技術・ソフト・データ

2 相手：利用者・最終利用者

3 用途：軍事転用・制裁リスク

4 国・地域：仕向地・経由地

5 不審点：Red Flagsの有無

6 許認可・経済制裁を事前確認

7 不明なら発送・送信前に相談

会社資産は、正当な業務目的にのみ使う

会社資産は、形のある機材だけではなく。情報・ブランド・成果物も、事業のために預かる資産です。



私物化しない | 丁寧に守る | 破損・紛失・盗難はすぐ報告する

取引・経費・会計を、正確・透明に記録する

1 承認を得て、事実どおり記録

2 売上・費用・在庫を歪めない

3 架空・改ざん・粉飾をしない

4 経費精算と領収書を一致させる

5 契約・証憑・記録を安全に保管

6 権限の範囲内で取引・決裁

7 疑問は財務・上席者・通報窓口へ

広告・SNS・広報は、 正確で誤解のない表現にする

公開前に「事実・根拠・受け手」を確認する

1

事実どおりか

価格・条件・在庫・性能を正確に表示

2

根拠があるか

比較・最上級表現は証拠を確認

3

誤解を生まないか

不利な条件・重要な制約も隠さない

4

責任を持てるか

権限を確認し、誤りは速やかに訂正



正確さは、公開前の確認でつくる

SNSでも広告でも、会社の発言として説明できる表現にする。

疑わしい支払いを見逃さず、資金洗浄を防ぐ



違和感を見つけたら、支払いを止めて確認

疑わしい兆候 → STOP → 確認・相談

1

気づく

通貨・国・口座・分割・返金先の不自然さ

2

止める

急がされても処理を進めない

3

確認する

取引先・契約・支払目的を記録と照合

4

相談・報告

個人で判断せず、責任者へ速やかに共有

疑わしさを断定する必要はない。「いつもと違う」を見逃さない。

最高の映像体験は、 一人ひとりの行動から生まれる

“ 人を大切にし、学び、約束を守る。
大きな目標へ、シンプルに改善を続ける。